

減するなど内容を精選した結果、体育の授業だけでも指導要領の目的は達成できると判断し、オープン参加を判断した。

◎保護者や児童に十分な説明と理解を得られたのか。

◎教育長 年度当初のPTA総会や学校だより、学級懇談会等で粘り強く説明し、理解を促している。

◎アンケート調査は。

◎教育長 昨年度末に実施し、自由参加に賛成65%、反対35%との結果報告を受けた。◎判断の最終決定は誰がしたのか。

◎教育長 教育課程を編成することは、学校教育法の規定により、校長判断。

◎来年度以降も不参加か。
◎教育長 校長の判断のもと、教育課程を編成し直すこととしており、小学校と連携しながら、事務を管理し、執行していく。

「除排雪について」

◎今年度、1億2百98万円当初予算計上されているが燃料費・人件費高騰で、当初予算で執行出来るのか。

◎町長 現行予算に不足が予想される場合、補正予算で対応したい。

◎委託の内容(作業内容、工程、排雪回数など)は。

◎町長 幌延地区76路線、約6万3千mを9台で、問寒別地区27路線、約3万8千mを5台の除雪車で対応。

◎除雪車は、市街地区終了後、酪農業の集乳のための郊外へ向かい、その後、除雪ドローザで通学路、交差点、公共施設の除雪をする。

◎毎年、除排雪の苦情があると思われるがその内容と対応策を伺う。更に町民サイドの除雪は出来ないのか。

◎町長 一番の苦情は、自宅前に雪を置いていくことだと思ふ。町と受託者で現場確認後、原因とその後対応と協議を行う。

◎限られた時間の業務のため雪が残る。除排雪に対する苦情は、建設管理課へ連絡願いたい。

◎排雪日の告知は出来ないのか。

◎町長 道道と町道の受託業者が同じであるため、北海道と調整しながら実施して

いる。

◎天候などにより、日程が前後するため、事前告知は行わない。

◎一般の排雪搬入回数は増やせないのか。

◎町長 搬入通路が一車線であるため年二回程度開放。降雪量などの状況により、回数の検討も必要である。

◎高齢者向けの除雪サービスの利用回数と利用要綱を伺う。

◎町長 12月〜3月迄。65才以上の高齢者で自力で除雪が困難な世帯を対象。

◎事業は、降雪が10cm以上で玄関前から公道までの1m幅を行う。他、ベランダ周辺の除排雪を行う。昨年は29世帯利用した。

◎個人、共同で購入する除雪機の補助制度を創設する考えは。

◎町長 単純に除雪機を保有することで解消できる問題ではなく、町に生活する住民が理解しながら、自助・共助・公助の役割分担でコミュニケーションを深めることで除雪のみならず地域課題の解消につながると考

えている。購入補助制度を創設する考えはない。

9月12日
第7回幌延町議会
定例会

認定第1号〜認定7号

決算審査特別委員会付託
同意第1号

教育委員会委員の任命につき同意

前田雅信氏(任期令和5年10月1日〜令和9年9月30日)

議会の動き

- 7月3日 ▶北留萌消防組合臨時会(無量谷議員出席)交通安全祈願祭(西澤議長出席)
- 8月2日 ▶北海道森林・林業・林産活性化促進議員連盟連絡会(令和5年度定期総会無量谷議員出席)
- 8月8日 ▶第8回まちづくり常任委員会
- 8月10日 ▶第6回幌延町議会臨時会
- 8月17日 ▶議会広報研修会(札幌市)(佐藤議員出席)
- 8月18日 ▶戦没者慰霊祭(齋賀副議長出席)
- 8月24日 ▶西天北五町施設衛生組合議会定例会(高橋秀之議員、深澤議員出席)
- 8月31日 ▶第9回まちづくり常任委員会、第5回議会運営委員会、第2回情報推進常任委員会、第5回全員協議会
- 9月12日 ▶第7回幌延町議会定例会
- 9月19日 ▶出前授業【こども議会について(幌延中学校)】(西澤議長、深澤議員出席)
- 10月2日 ▶議会報発行編集委員会
- 10月3日 ▶出前授業【こども議会について(問寒別中学校)】(齋賀副議長出席)
- 10月6日 ▶出前授業【こども議会について(幌延中学校)】(高橋秀之議員、無量谷議員、高橋秀明議員、深澤議員、佐藤議員出席)
- 10月10日 ▶出前授業【こども議会について(問寒別中学校)】(齋賀副議長出席)

議会広報研修会
令和5年8月17日

北海道町村議会議長会主催の議会広報研修会が、令和5年8月17日ポールスタールにて開催され、議会報発行編集委員会から高橋秀之、佐藤両委員が出席した。

講師の(一社)自治体広報公聴研究所代表理事 金井茂樹氏により、伝わる議会報の編集ポイントとして、議会報の枠組み、読者を意識した編集、情報の構造化・表現など、クリエイティブ広報紙を参考に、編集のポイントなどについて研修を受けた。